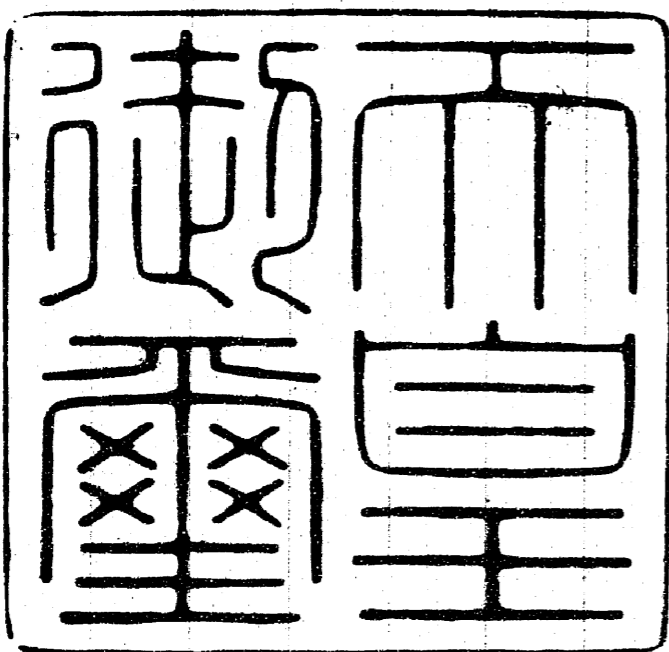


勅令第五百九十號

朕海軍志願兵令外三勅令中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

裕仁



昭和十九年十月十日

海軍大臣

内閣總理大臣

小幡 國昭

海軍大臣

米内 光政

大東亞大臣

重光 葵

内務大臣

大連 俊雄

勅令第五百九十號

第一條 海軍志願兵令中左ノ通改正ス

第二十九條 志願兵ハ採用ノ上ハ海軍大臣ノ定ムル所ニ依リ之

ヲ海兵團、海軍部内ノ學校又ハ海軍練習航空隊ニ入團、入校

又ハ入隊セシム

第三十五條ノ四中「大使館兵事員」ノ下ニ「、支那ニ在リテハ

領事官」ヲ加フ

第二條 海軍特別志願兵令中左ノ通改正ス

第十四條中「海軍大臣ハ」ノ下ニ「朝鮮又ハ臺灣ニ於ケル特別

志願兵徵募ノ爲」ヲ加フ

第十五條中「警備府司令長官ヲシテ」ノ下ニ「當該徵募區ニ於

ケル」ヲ加フ

第十五條ノ二 海軍大臣ハ其ノ定ムル所ニ依リ鎮海又ハ高雄警備府ノ司令長官ヲシテ内地ニ於ケル特別志願兵ノ徵募ヲ掌理セシム

第十五條ノ三 前條ノ場合ニ於ケル徵募検査ハ海軍大臣ノ定ムル所ニ依リ志願者ノ在留地附近ノ地方廳内又ハ其ノ所在地ニ於テ之ヲ行フ

第十六條 特別志願兵ハ採用ノ上ハ朝鮮又ハ臺灣ニ於テ採用シタル者ニ在リテハ所管警備府ノ海兵團ニ、内地ニ於テ採用シタル者ニ在リテハ大阪海兵團ニ之ヲ入團セシム

第二十二條中「海軍大臣ハ」ノ下ニ「内地ニ在リテハ地方長官

及市町村（東京都ノ區ノ存スル區域、東京市、大阪市、名古屋市、横濱市又ハ神戸市ニ在リテハ區長トシ町村長ニ準ズベキ者ヲ含ム）」ヲ加フ

第三條 海兵團練習部令中左ノ通改正ス

第一條第三項中「研究調査ヲ掌ル」ヲ「研究調査ヲ掌リ大阪海兵團ノ練習部ハ海軍大臣ノ定ムル所ニ依リ海軍特別志願兵タル海軍二等兵ノ教育ヲ掌ル」ニ改ム

第四條 昭和十八年勅令第三百七十六號中左ノ通改正ス

「海軍機雷學校」ヲ「海軍對潛學校」ニ、  
「又海軍工作學校」ヲ「海軍工作學校及海軍練習航空隊」ニ改メ、  
「海軍通信學校」ノ下ニ「海軍電測學校、海軍潜水學校、」ヲ、  
「當該學校令」ノ

下ニ一又ハ海軍練習航空隊令一ヲ加フ

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

海軍令

内 閣